

エムアンドシービーエスエス

つうしん

M&CBSS 通信

2017年12月号

～ごあいさつ～

12月になりました。今年も残すところ一か月、皆さんにとって2017年はどんな年でしたか？個人的にはいろいろな事に挑戦した一年でした。結果はうまくいったり、うまくいかなかったり・・・いろいろありました。一年を振り返って反省し来年に活かしたいと思います。今月も皆様に少しでもお役に立てる様、情報配信させていただきます。M&C ビジネスサポートサービスを宜しくお願いいたします。

(M&CBSS 事務局)



12月号のもくじ

- ☆ BSS コラム (IT)
エムアンドシーシステム株式会社
佐々木宏幸
- ☆ BSS コラム (経営)
株式会社 M.M.C
金廣利三氏
- ☆ BSS コラム (労務)
倉敷社会保険労務士法人
山口哲司氏
- ☆ M&C 主催セミナーのご案内
社内で情報共有を始めよう!!
クラウド型サービス「kintone」紹介セミナー



制作・企画：M&CBSS 事務局

発行：エムアンドシーシステム(株)

〒710-0836 倉敷市沖 255-11

TEL086-421-5378 FAX:086-421-5379

<http://www.mandc.co.jp/>

BSS コラム (IT)

**たまにはパソコンの内部のお掃除を！
～ ホコリの貯金が故障の原因に ～**

【参考写真：4～5年程度 内部の掃除をしていないデスクトップパソコン】

2017年も残すところわずかとなってきました。年末年始そして、年度末に向けて、どんどん多忙になる時期ですね。

さて、今回は普段あまり見ることがない、パソコン内部のお話です。どの企業も年末に大掃除を予定されていて、普段はなかなか掃除できない箇所もピカピカにして新年を迎えられる準備をされると思います。業務に使用しているパソコンも画面をキレイに拭いたり、本体を拭いたり掃除されるのですが、パソコンの内側は果たして・・・。

右側にあるのは、実際に企業で使用されていたパソコンの内部の写真です。外側は大変キレイにされていたのですが、試しに中を開いてみるととんでもないことになっていました。話をうかがうと「夏になるとファンがすごい音をして回っていた」と仰っていましたので、恐らくホコリのせいでCPUの冷却効率が悪くなり、回転数が上がっていたと思われる。ホコリが溜まると思わぬ故障の原因にもなりかねませんので、1年に1回は内部の掃除を実施した方が、パソコンもより長持ちするでしょう。

(エムアンドシーシステム株式会社 佐々木 宏幸)



①CUPファンに溜まったホコリ



②ファンを取り外した直後の状態



③ホコリを除去した状態

BSS コラム (経営)

経営戦略の立案 その5

今回は、会社内部の環境を見て行きます。前回までの分析で市場の機会（チャンス）が見付かっても、それをモノにする力量が無ければ強化する必要が生じます。この分析と準備を怠っては折角のチャンスに手を出しても、成果は指の間から抜け落ちてしまいます。

検討すべき項目は、経営資源（戦力の現状）と7S（資源活用の組織の現状）です。双方ともに、充実していれば問題はありますが、不足しておれば補強等で改善しなければなりません。これらを、別の切り口で考えてみます。

日本において、経営資源は人・モノ・金・（情報）と言われていますが、更に重要なのはアイデア・運用システムなのです。欧米では、アイデア+運用システム（=ビジネスモデル）が素晴らしければ、人・モノ・金は後から付いて来ますので、いきなりブレイクスルーする企業が誕生したりします。

無論、アイデアは顧客ニーズをどれだけ的確に把握し、感動を与える商品・サービス（4Pの最適化）に仕上げるかに掛かっています。そして、運用システムは経営資源を最大限活用するために、効率的効果的な業務体制が整っているかに掛かっています。

では、業務体制を7Sと言われる切り口で見ますと、目標を達成するための戦略、役割分担が明確で機能的な組織、効率的に運用する経営システム、効果を高めるスタイル・人材・スキル、戦力を団結させる価値観となっています。何事においても、全体のバランス（全体最適化）が大切と言うことです。

項目	内容
Strategy(戦略)	成長領域へ対する競争優位性の確立活動
Structure(組織構築)	戦略具現化への組織の枠組み (職能別、事業部制、マトリックス など)
System(経営システム)	人事、製造、営業、顧客管理などの運用する仕組み
Style(スタイル)	企業文化、行動様式、付加価値
Staff(人材)	人的資源 (人数、能力、採用、育成、活用、評価、報酬 など)
Skill(スキル)	組織共有の技術や知恵、手技
Shared Value(共通の価値観)	ビジョンや企業の強み

(株式会社 M.M.C 金廣利三氏)

BSS コラム (労務)

無期転換ルールへの対応策

- (1) 雇止め：有期契約が5年を超えないように契約を終了（認められない場合もあるので慎重な対応が必要）
- (2) 無期契約社員化：労働条件は変更せず、雇用期間のみを変更（定年制を定めることは可能）
- (3) 多様な正社員化：勤務地、労働時間、職務などの労働条件に制約を設けた正社員への転換
- (4) 正社員化：いわゆる「正社員」への転換

≪雇止めは望ましい対応策ではありません。有期契約社員の計画的な活かし方を考えましょう！≫

STEP 1：有期社員の就労実態を調べる～あなたの会社で働いている有期社員の現状を把握しましょう～

有期社員の数、職務内容、月や週の労働時間、契約期間、更新回数、勤続年数、今後の働き方やキャリアに対する考え、無期転換申込権発生の時期などを把握しましょう。

STEP 2：社内の仕事を整理し、社員区分ごとに任せる仕事を考える～有期社員の転換後の役割を考えましょう～

無期契約社員への転換：無期転換前と比べ、職務や処遇を変更する必要がない社員、労働の負荷を望まない社員が対象です。人件費アップにつながりません。「多様な正社員」や「正社員」との処遇の差異とその根拠を明らかにしましょう。

多様な正社員への転換：職務能力や職務内容はいわゆる「正社員」と同等でありながら、家庭の事情等から勤務地に制約があったり、正社員と同じ時間だけ働くことができないような社員が対象です。多様な正社員の内容（時間限定、勤務地限定、職務限定等）、処遇・労働条件、いわゆる「正社員」との差異とその根拠、これまでの有期社員との処遇の差異とその根拠、転換の要件（必要とする能力等、試験の実施の有無）を明らかにしましょう。

正社員への転換：職務能力や職務内容がいわゆる「正社員」と同等の社員が対象です。転換の要件（必要とする能力等、試験の実施の有無）、転換時の職位（既存の職務等級表のどこに位置づけるか）を明らかにしましょう。

STEP 3：適用する労働条件を検討し、就業規則を作る～無期転換時に適用される就業規則等を整備しましょう～

- ・無期転換者に適用される就業規則（賞与の有無、退職金の有無、定年等）を、無期転換導入前に検討、作成しておくことをお勧めします。
- ・無期転換者用の就業規則を作成した場合には、これらの規定の対象となる社員を正社員の就業規則の対象から除外しておく必要があるため、正社員の就業規則の見直しも検討しましょう。
- ・無期転換後トラブルが発生しないように労働条件・適用される就業規則等丁寧な説明を心がけるとともに、円滑に転換が行われているかを把握し、必要に応じて改善を行いましょ。

★定年後の再雇用者（継続雇用の高齢者）への対応

定年後に同一の事業主または高年齢者雇用安定法における「特殊関係事業主」に引き続いて雇用される高齢者は、有期雇用特別措置法により特例の適用（無期転換申込権が発生しない）を受けることができます。第二種計画認定・変更申請書を作成して管轄する都道府県労働局に提出して計画が適当である旨の認定を受けてください。平成25年4月1日施行の改正労働契約法が、平成30年3月31日に丸5年を迎えます。

（倉敷社会保険労務士法人 山口哲司氏）

経営者・総務担当者必見!! M&C 主催無料セミナーのご案内



社内で情報共有を始めよう!! クラウド型サービス「kintone」紹介セミナー ～まずは社内の Excel 資産から超有効活用!～

こういった方にオススメです。

- ・「各メンバーの進捗報告を Excel で共有しているけど、上書きなどのトラブルが頻発！」
- ・「案件進捗、顧客データ、ToDo 管理など複数のツールを使っているため、情報がバラバラ！」
- ・「外出先から営業資料へアクセスしたい！」
- ・「社外とのプロジェクトでメール + Excelデータが多くなり、管理が大変！」

kintone とは チーム・グループで必要な「データベース」、「プロセス」、「コミュニケーション」の3要素で構成されたクラウド型ソフトウェアです。「顧客管理」「案件管理」「クレーム管理」「業務日報」など現場の欲しいシステムが簡単につくれるソフトウェア、それが「kintone」です。

今回のセミナーでは機能紹介に加え、実際にkintoneを用いてアプリの構築、情報共有、運用のデモンストレーションを行います。Kintoneの活用で企業が抱える問題解決の方法をご紹介します。

- 開催日：2017年12月21日（金）（受付13:15～）
13:30～ 第一部 M&C ビジネスサポートサービスの紹介
14:00～ 「kintone」活用セミナー～まずは社内の Excel 資産から超有効活用!～
- 講師：EMアンドシーシステム株式会社 笹井 正己
- 開催場所：EMアンドシーシステム株式会社 2F セミナールーム（倉敷市沖 255-11）
- 参加費：無料（BSS 会員の方優先） ●定員：10名
たくさんの方の参加をスタッフ一同お待ちしております。

経営・IT 特別講座

～ビジネススキルのアップを目的とした講座のご案内～

講座No.	演題	内容	講師	開催日	締切	
IT系講座	IT102 Excel基礎研修 (2h×5回)	ビジネスに必要なEXCELの基礎知識の習得 図形やグラフの活用、表の作成、数式の入力、 複数シートの操作、グラフの作成を行います。	【ITインストラクター】 岩井大治郎	12/7(木)・11(月)・ 12(火)・14(木)・ 19(火) (5日間) 各回18:00～20:00	11/30 (木)	
				1/10(水)・11(木)・ 13(土)・15(月)・ 17(水) (5日間) 各回18:00～20:00	1/4 (木)	
ビジネス系講座	BZ611	チーム力 向上講座	より良いチームを作る 会社には、沢山の人が居ます。チームになることで 1人では出来ないことも出来るようになります。1+1が3にも4にも なっていくようにチーム力を高めましょう。	【経営士】 本城 稔	12/6(水) 18:00～20:00	11/29 (水)
	BZ104	ISO実践活 用講座	ISOマネジメントシステム(9001品質・14001環境)の実 践的活用法。御社にとってISOマネジメントシステムがどういう意味があ るか、企業側の実践経験と審査側の事情に基づき、建前ではなく本音で 語っていきます。ISOそのものを理解することで、明確な判断基準と運 用方法の理解を得ることができます。	【経営士】 江尻 敏彰	12/8(金) 10:00～12:00	12/1 (金)
	BZ203	営業力向上 講座	営業力を高める、営業システムの構築と営業訴求力の向上講座。営業 効果を高めるには3つの要素があります。選択と集中と差別化です。これ らを具現化する手法を、営業スキルも交えて分かり易く紹介します。	【経営士】 金廣 利三	12/8(金) 13:30～15:30	12/1 (金)
	BZ111	マーケティング・ リサーチ講座	現場の打ち手に活かせる簡単マーケティング・リサーチ法～究極の質問 Ultimate Question～お客さまに尋ねることで、解決策や守るべき、上 げるべきスコアを把握します。改善策を発見する顧客満足度の調査手法 など、実務に即反映できる究極の質問と分析、解釈方法についてお伝え します。	【経営士】 神田 将志	12/13(水) 18:00～20:00	12/6 (水)
	BZ101	経営・販売戦 略立て方講座	自社の強みを活かしつつ、市場に適合させる経営戦略・販売戦略の立て 方 戦略的マーケティングの手法を用い、自社を取巻く環境の中から、顧 客に選ばれる経営戦略を導き出します。この手法は、どんなに環境が変 化しても、常に進むべき道を教えてくれます。	【経営士】 金廣 利三	1/9(火) 13:30～15:30	1/4 (火)
	BZ306	環境整備講座	働き方改革 社員それぞれが、やる気と才能を最大限に発揮できるように 働きやすく、やりがいのある職場を作っていきますよ。	【経営士】 本城 稔	1/12(金) 18:00～20:00	1/5 (水)
	BZ900	決算書 読解講座	決算書が読めれば経営がみえてくる。 そもそも決算書とは？損益計算書(P/L)の仕組み、貸借対照表 (B/S)の仕組み、キャッシュフロー計算書(C/S)の仕組みを学び、 会計情報を経営に活用することを目的とします。	【税理士 事務所】 棚本 泰輝 税理士事務所	12/22(金) 13:30～15:30	12/15 (金)
BZ902	日商簿記3級 取得講座 (任意日コース全 9回)	全9回任意の受講日設定が可能な講座です。 第1回～4回：簿記入門～基礎編 簿記の考え方から始まり、基本的な帳簿付け・会計仕訳ができる力を養 成します。 第5回～9回：応用編 日商簿記3級の試験問題を解く力を養成し ます。 ゴールとして、日商簿記3級試験合格を目指します。	【税理士】 田邊 一平	受講開始前にスケ ジュールを講師と打ち 合わせ ※全9回実施	-	

場 所：エムアンドシーシステム(株)セミナールーム

定 員：各講座 10名まで

料 金：各講座 10,500円(税抜) 1社3名まで受講可能

※BZ902のみ 全9回63,000円(税込) 別途送料代5,000円(税込)

<お申込み方法>別紙お申込み書をFAXいただくか、お電話にて受講したい講座番号と日時をお伝えください。
お申込み後受講証を送付させていただきます。料金については受講日(複数回講座は初日にまとめて)お
支払いいただきます。

お申込み電話番号：086-421-5378

お申込み書 FAX 番号：086-421-5379

お気軽にお問合せください

※最低受講人数に満たない場合は講座が中止となる場合がございます。あらかじめご了承ください。また複数回講座の場合、途
中で受講を中止される場合、料金の返却はございません。あらかじめご了承ください。

皆様のご意見・ご要望お待ちしております。

制作・企画：M&CBSS 事務局

発行：エムアンドシーシステム(株)

〒710-0836 倉敷市沖 255-11

TEL086-421-5378 FAX:086-421-5379

http://www.mandc.co.jp/